

①



問題【社会】

①～⑤は地形の写真です。それぞれ何の地形か答えなさい。

②



④



③



⑤



豆知識 雑学コラム

地形に強くなろう

- ①リアスとはスペイン語で入り江を意味する「ria」に由来します。もともと山地の谷であった部分に、海水が入りこんでできた海岸を言います。多くの入り江と湾が形成され、天然の漁港として利用されることが多いです。地図をみるとギザギザしている海岸なので外国で見られるフィヨルドと間違えてしまう人もいます。フィヨルドは氷河の侵食で造られた谷に海水が入りこんでできた細長く奥行きのある湾です。「日本はリアス、外国はフィヨルド」と覚えましょう。
- ②扇状地は、川が山間部から平野や盆地に出た所に土砂がたまって作られる扇形の地形です。
- ③三角州は、川が運んできた細かい土砂が河口付近に堆積してできた地形で「デルタ」とも言います。「海が三角州 山が扇状地」（海さん山せん）です。
- ④集落と農地を洪水から守るため、周囲に堤防を築き巡らした地域のことで、江戸時代に発達しました。濃尾平野の輪中地帯である木曾川・長良川・揖斐川下流一帯に形成されたものは有名です。
- ⑤山の傾斜地につくられた階段状の水田のことで、『田んぼが棚になっている⇒棚田』。収穫量を増やすため、江戸時代をピークに全国でつくられました。また、日本は河川が小さいため、大雨が降ると洪水が起きやすくなります。棚田は、山林に降った雨の一部を溜め、直接河川へ流さない「小さな治水ダム」の役割もあります。

【解答】

田淵⑤ 中野④

川角三③ 扇状地② リアス①